

県条例（振動）記入例

※ 本届出書は、正本にその写しを一部添えて提出してください。

別記様式第1号（第7条関係）

※ 該当する部分を○で囲むか、該当しない部分を2本線で消してください（この例では該当しない部分を消しています）。

特定施設の 種類	ばい煙、粉じん、汚水 騒音、振動、悪臭
-------------	--

特定施設〔~~設置~~〕届出書

※ 該当しない部分（この例では「設置届出」を想定しています。）を2本線で消してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

※ 「設置届出」の場合は、条例第25条第1項の規定により「特定施設の設置の工事の開始の日の30日前」までに届け出ることとなっています。

※ 「使用届出」の場合は、条例第26条第1項の規定により「現にその施設を設置している者（含、設置工事中の者）」は、当該施設が騒音等に係る特定施設となった日から30日以内」に届け出ることとなっています。

大田原市長 〇〇 〇〇 様

届出者住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

〒100-0000

東京都千代田区〇〇〇

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

〇〇工業株式会社

取締役社長 東京太郎

《届出代理人が届け出をする場合の記入方法》

届出者住所 〒100-0000

東京都千代田区〇〇〇

氏名 〇〇工業株式会社

取締役社長 東京太郎

届出代理者住所 〒324-0041

大田原市本町〇〇〇

氏名 〇〇工業株式会社大田原工場

工場長 大田原次郎

※ この場合、既に提出済みの場合を除き、「届出者」から「届出代理者」への事務の委任を記入した書面（委任状）の提出が必要となります。

特定施設の〔~~設置~~〕について、栃木県生活環境の保全等に関する条例

~~第7条~~

~~第8条~~

第25条第1項

~~第26条第1項~~

の規定により、次のとおり届け出ます。

※ 該当しない部分を2本線で消してください。なお、「設置届出」の場合は「第25条第1項」が、「使用届出」の場合は「第26条第1項」が根拠規定となります。

工場又は事業場の 名 称	〇〇工業株式会社大田原工場 (電話番号 (0287) 〇〇-〇〇〇〇)		
工場又は事業場の 所 在 地	大田原市本町〇〇〇 (郵便番号 324-0041)		
業種及び主要製品	金属製品製造業 〇〇〇の製造	従業員数及び工場又は 事業場の敷地面積	〇〇〇人 7,560㎡
特定施設の 種類	1 金属加工機械 イ 機械プレス 2 圧縮機		
△ 特定施設の 構造	別紙のとおり	△ 特定施設の 使用及び管理の方法	別紙のとおり
△ 公害の 防止の方法	別紙のとおり	△ 特定施設の 種類ごとの数	別紙のとおり
※ 受理年月日	年 月 日	※ 整理番号	※ 備考

備考 (省略)

※ 「設置届出」の場合の記入例です。「使用届出」の場合は次葉を参照してください。
別紙

(騒音・振動)

種類 ごとの 数・ 構造	別表第1に掲げる特定施設の項番号		1イ	2	※ 記入内容は、届出書と一致させてください。 ※ 特定施設の仕様書等を添付してください。		
	特定施設の名称		機械プレス	圧縮機			
	特定施設の型式		AB—123	CD—45			
	特定施設の数		1	2			
	特定施設の規模(kw、重量t、m ³ 、kg)		30重量トン(294kN)	8kW			
使用 の 方 法	工事着手予定年月日		令和〇年〇月△日	令和〇年〇月△日	※ 「工事着手予定年月日」は、届出の日より30日以降の日付となっていることを確認してください。		
	工事完了予定年月日		令和〇年〇月▽日	令和〇年〇月▽日			
	使用開始予定年月日		令和〇年〇月□日	令和〇年〇月□日			
	事業場(工場)の操業時間		8時30分～17時30分	8時30分～17時30分			
	1日の使用時間(時間)		8時間(昼休みを除く)	9時間			
	1回の使用時間(時間)		3時間30分～4時間30分	9時間			
	1日の使用回数(回)		2回	1回			
	季節変動		なし	なし			
騒音 又は 振動 の 防 止 方 法	騒音又は振動の防止の方法の概要		距離減衰 直接基礎(防振ゴム)	距離減衰			
参 考 事 項	騒音 (振動) 防 止 施 設	設計施工者	〇〇建設(株)		工場全体の敷地面積 7,560m ²		
		工事予定費用	1,000万円 (工場建屋基礎工事分として)				
		資金内訳	自己資金	500万円		銀行借入	500万円
		工事着手予定年月日 令和〇年〇月△日	工事完了予定年月日 令和〇年〇月▽日	使用開始予定年月日 令和〇年〇月□日			
添 付 書 類	1 特定施設の配置図 事業場(工場)の建物の配置を明示するとともに、特定施設の位置を朱書すること(縮尺又は距離を記載すること)。 2 事業場(工場)付近の見取り図 周辺200メートルの付近図とし、付近の状況を明示するもの(縮尺又は距離を記載すること)。 3 騒音(振動)の発生及び騒音(振動)の防止に係る操業の系統を説明する書類。 4 騒音の大きさ(dB)に関する説明書。						

※ 「使用届出」の場合の記入例です。「設置届出」の場合は前葉を参照してください。
別紙

(騒音・振動)

種類 ごとの 数・ 構造	別表第1に掲げる特定施設の項番号		1イ	2	※ 記入内容は、届出書と一致させてください。 ※ 特定施設の仕様書等を添付してください。		
	特定施設の名称		機械プレス	圧縮機			
	特定施設の型式		AB—123	CD—45			
	特定施設の数		1	2			
	特定施設の規模(kw、重量t、m ³ 、kg)		30重量トン(294kN)	8kW			
使用 の 方 法	工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	※ 対象となる特定施設の使用を開始した日を記入してください。この際、標題の「予定」を2本線で消してください。		
	工事完了予定年月日		年 月 日	年 月 日			
	使用開始 予定 年月日		令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日			
	事業場(工場)の操業時間		8時30分～17時30分	8時30分～17時30分			
	1日の使用時間(時間)		8時間(昼休みを除く)	9時間			
	1回の使用時間(時間)		3時間30分～4時間30分	9時間			
	1日の使用回数(回)		2回	1回			
	季節変動		なし	なし			
騒音 又は 振動 の 防 止 方 法	騒音又は振動の防止の方法の概要		距離減衰 直接基礎(防振ゴム)	距離減衰			
参 考 事 項	騒音 (振動) 防 止 施 設	設計施工者	〇〇建設(株)		工場全体の敷地面積 7,560m ²		
		工事予定費用	1,000万円 (工場建屋基礎工事分として)				
		資金内訳	自己資金	500万円		銀行借入	500万円
		工事着手予定年月日 年 月 日	工事完了予定年月日 年 月 日	使用開始 予定 年月日 令和〇年〇月〇日			
添 付 書 類	1 特定施設の配置図 事業場(工場)の建物の配置を明示するとともに、特定施設の位置を朱書すること(縮尺又は距離を記載すること)。 2 事業場(工場)付近の見取り図 周辺200メートルの付近図とし、付近の状況を明示するもの(縮尺又は距離を記載すること)。 3 騒音(振動)の発生及び騒音(振動)の防止に係る操業の系統を説明する書類。 4 騒音の大きさ(dB)に関する説明書。						

(6-(3)定型的添付書類)

参 考 事 項

記載上の注意 (省略)

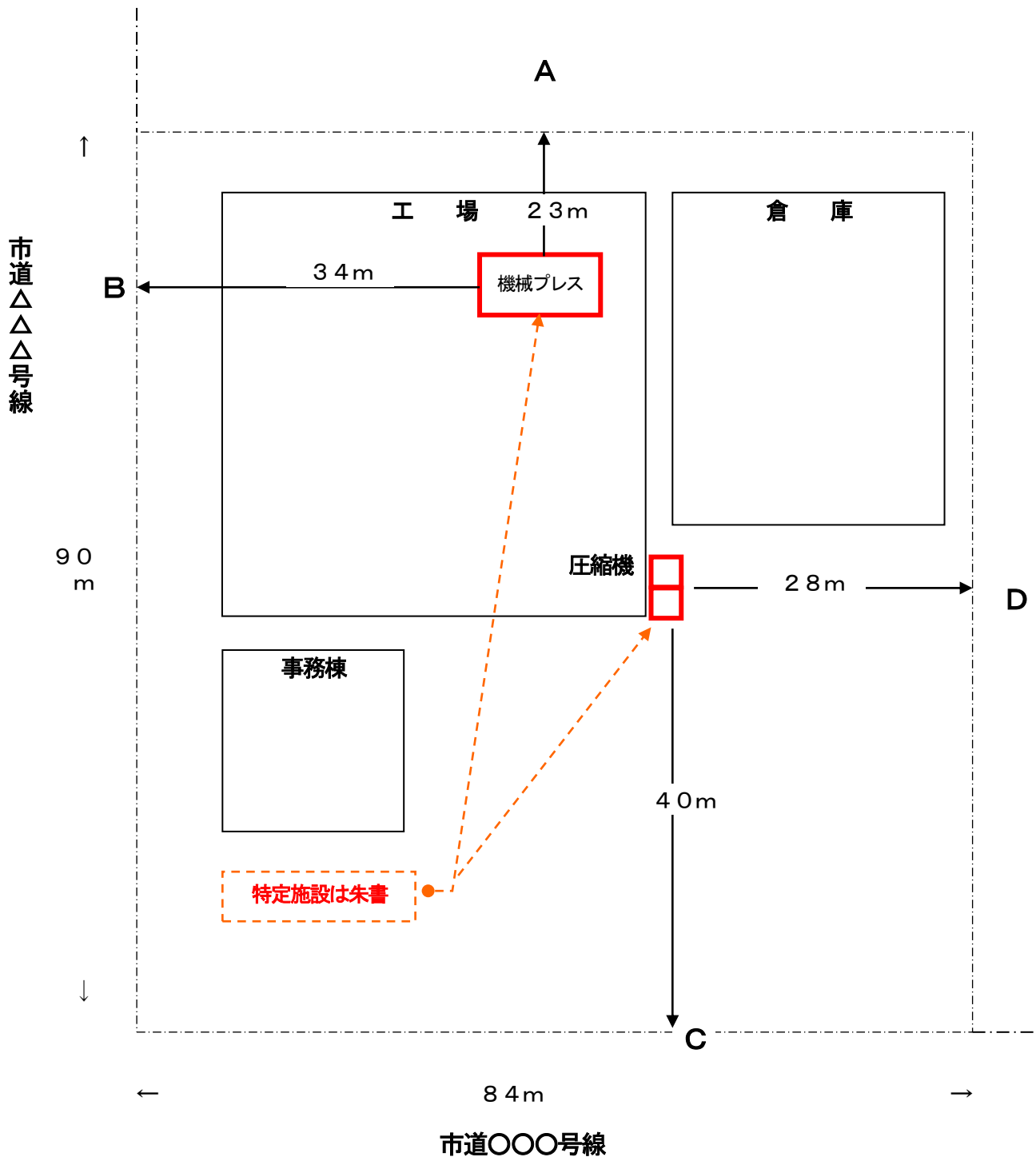
届出等担当者 (連絡先)	氏名 美原 三郎	所属 部 課 名 総務部管理課	電 話 (0287)11-1111(代) F A X (0287)11-1112
公害防止管理者	選任 ① 要 ② 不要	選任要 のとき 職・氏名	試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名 総務部長 末広 四郎 ※ 県条例第50条の規定により、特定施設を設置する事業場(公害防止管理者を選任している場合を除く)は、公害防止責任者を選任する(届出不要)こととなっています。		
従業員数	〇〇〇人	主 要 製 品 名 〇〇〇部品	日本標準産業分類の 小分類番号・項目 2452 金属プレス製品製造業 ※ 総務省統計局のホームページを参照してください。
特定施設メーカー名	機械プレス 〇〇重工業(株) 圧縮機 (株)〇〇製作所		処理施設メーカー名
特定施設が関係する製造工程の概要 別紙のとおり ※ 添付書類として、特定施設が関係する工程表等を添付することとなっていない場合は、本欄に工程の概要を記入してください。			
特定施設等を 設置する土地	用途 工業専用地 地域 域	敷 地 (既存面積 面積等 (新規・増加面積 7,560 m² 登記地目 宅地)	
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 1,760 m²)	増改築 (床面積 m²)	
工場・事業場 当初設置年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
めっき施設の設置等 に係る事前協議	① 要 ② 不要	事前協議 要のとき 対象物質	協議終了年月日
排 水 先 (水質関係に係る 届出書に添付 するときのみ記載)	複数の排水口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水の排出先の用水路名 () ↓ 排水の排出先の河川名 ()		
公害防止協定	締結 ① 有 ② 無	締結有 のとき 今回の特定施設等の 届出に関する事前協議	① 要 ② 不要 事前協議 要のとき ① 協議済 ② 協議予定
周辺における 公害苦情等の問題	現在解決して いない苦情 ① 有 ② 無	有のときは その区分 ① ばい煙 ③ 汚水 ⑤ 騒音 ⑦ その他 ② 粉じん ④ 悪臭 ⑥ 振動 ()	

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 工場・事業場の平面図(建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
- 工場・事業場の案内図(工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- ばい煙に関する届出書等については煙突立面図(主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。)及び使用燃料の分析表
- 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等

添付書類 1 特定施設の配置図

(例)

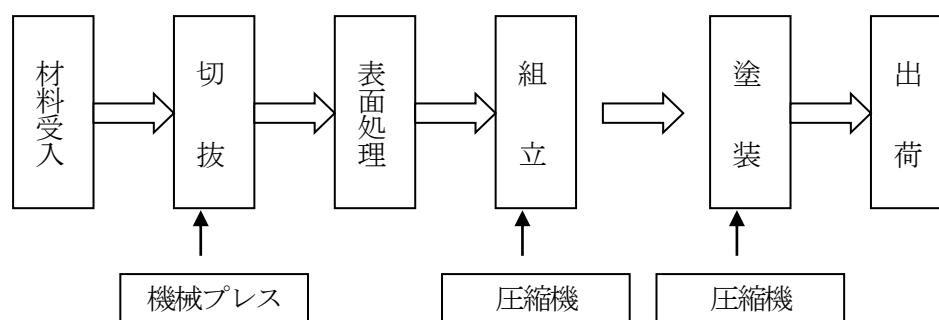


添付書類2 事業場（工場）付近の見取り図

住宅地図等付近の状況が分かる地図に、工場の敷地境界線から200mの範囲を明示した図面
(縮尺又は距離を明示すること)

添付書類3 振動の発生及び振動の防止に係る操業の系統を説明する書類

(例)



その他の添付書類 現地案内図

住宅地図等を使用するなどし、工場(事業場)所在地及びそこに至る経路が分かるような案内図

その他の添付書類 特定施設の仕様書

設置する特定施設の型式、規模、能力及び振動の大きさが分かる書類
(製造元が発行する仕様書のようなものが望ましい)

その他の添付書類 振動防止の方法を補完する書類又は資料

必要に応じ、振動防止の方法の詳細を説明したり、参考にしたりする書類又は資料